

農業大学校 Q & A

《入学関係》

Q 1 入学金や授業料など、在学中にかかる経費はどれくらいですか。

	担い手養成科 1 年次	担い手養成科 2 年次
入 学 料	5,650 円	—
授 業 料	118,800 円	118,800 円
教科書費、実習教材費	110,000～210,000 円	45,000～105,000 円
研修旅行積立	50,000 円	—
自治会費、後援会費	50,000 円	50,000 円
合計	334,450～434,450 円	213,800～273,800 円

※令和 7 年度の経費です。年度で若干変更することがあります。

※教科書費、実習教材費は、コースによって異なります。

なお、各種資格取得経費を実習教材費から支出しますので、卒業時の精算金額は学生により異なります。

※次に該当する方は授業料等（授業料、入学検定料及び入学料）が減免となる場合がありますのでご相談ください。

- ・大学等における就学支援に関する法律による認定（授業料減免対象者の認定）の申請をした方（日本学生支援機構の給付奨学金を申請した方が対象）

Q 2 学校の見学は可能ですか。

令和 7 年度のオープンキャンパスは、6 回の開催予定です。

詳細はお問合せ下さい。

日 時	内 容	場 所
5 月 17 日(土) 9:30～12:00	野菜園芸コース いちごの収穫・調整 林業・造園緑化コース 穂先タケノコの収穫 農業機械体験 アシストスーツ試着	榎井農場 森林センター
6 月 7 日(土) 9:30～12:00	果樹園芸コース ナシの袋掛け 農業機械体験 トラクター試乗、ミニ油圧ショベル操作	榎井農場 買田農場 グラウンド
7 月 26 日(土) 9:30～12:00	野菜園芸コース 夏野菜の収穫・調整、その他管理作業 花き園芸コース 草花の収穫・調整、その他管理作業 果樹園芸コース モモの収穫・調整 林業・造園緑化コース 竹垣の製作、 VRシュミレーター体験 7 年度受験生向け説明会 学校説明、受験案内、在校生の体験談、個別相談など	榎井農場 榎井農場 買田農場 榎井農場、本館 本館
8 月 30 日(土)	法人見学会（就農、就職を想定して、県内の農業法人を視察）	現地
10 月 25 日(土)	農大祭	本館、榎井・買田農場
3 月 7 日(土) 9:30～12:00	学校説明 林業・造園緑化コース しいたけ駒打ち、 VRシュミレーター体験 参加者が希望するコースの実習体験(受験予定者向け)	本館、榎井農場

Q 3 奨学金などの制度がありますか。

本校は専修学校であり、日本学生支援機構の奨学金を利用できます。高校在学中に予約しておく手続きがスムーズです。

また、卒業後、1 年以内に農業経営を開始する又は農産物を生産する会社に勤める等の条件を満たす場合は、「新規就農者育成総合対策（就農準備資金）」の給付を在学中に受けることができます。

林業・造園緑化コースにおいては、卒業後、林業分野へ就業する等の条件を満たす場合は、「緑の青年就業準備給付金」の給付を在学中に受ける事ができます。

《教育関係》

Q 4 農業大学校はどのような種別の学校ですか。

本校は、農業改良助長法に基づく「農業者研修教育施設」ですが、学校教育法に基づく「専修学校」でもあります。

専修学校は、「職業若しくは実際生活に必要な能力を育成し、又は教養の向上を図る」ことを目的とする学校であるとされ、実践的な職業教育、専門的な技術教育を行う教育機関として、多岐にわたる分野でスペシャリストを育成しています。

専修学校には、入学資格の違いにより3つの課程がありますが、本校は専門学校の課程に該当します。

これにより、本校に入学すると

- (1) 日本学生支援機構の奨学金を利用できます。
- (2) 卒業生に「専門士（農業専門課程）」の称号が与えられます。
- (3) 4年制大学への編入学試験を受験することができます。

Q 5 1日の授業時間はどうなっていますか。

区 分	午 前		午 後	
	1時限	2時限	3時限	4時限
開 始	8:50	10:30	13:00	14:40
	↓	↓	↓	↓
終 了	10:20	12:00	14:30	16:10
休 息	10分	60分	10分	—

Q 6 どのような科目を履修できますか。

令和7年度の授業計画は別紙1をご覧ください。

本校ホームページに「講義要領（シラバス）」を掲載しています。

https://www.pref.kagawa.lg.jp/nodai/leaders_training/jugyokeikaku/index.html

Q 7 学校の年間行事にはどんなものがありますか。

令和7年度主な学校行事(一部予定を含む)

学年始休業（春季休業）4月1日～8日	入学試験・一般前期 11月13日
入学式 4月9日	四国地区意見発表会・愛媛県 12月10日
学生自治会総会 4月9日	卒業論文発表会 12月19日
専攻実習説明会 4月11日	冬季休業 12月24日～1月5日
オープンキャンパス 5月17日	中国四国ブロック農業大学校
6月7日	プロジェクト発表会・鳥取県
7月26日	1月16日～17日
8月30日	全国農業大学校等プロジェクト
10月25日	発表会・意見発表会・東京都
3月7日	2月17日～19日
夏季休業 7月22日～9月9日	卒業式 3月3日
入学試験・推薦 9月11日	入学試験・一般後期 3月12日
農学連スポーツ大会・高知県 10月8日	学年末休業（春季休業） 3月7日～31日
卒論計画発表会（1年生） 10月21日	
農大祭 10月25日	

Q 8 農業系以外の高校から入学しても、授業についていけますか。

令和 7 年 4 月現在の在校生は、農業科出身が 76%、農業科以外の出身が 24%です。

本校に入学後、1 年では一般教養科目や農業基礎などの入門的な科目から、次第に専門分野の科目履修が多くなるよう段階的なカリキュラムを組んでいます。

卒業までには、十分な農畜林業・造園の知識や技術が習得できます。

Q 9 人数が少ないコースでは一人で授業を受けることになりますか。

研修科の聴講生も受講しますので、1 人きりになることは少ないと思われます。本校は講師陣が充実しております。内容の濃い講義が受講できます。

Q10 男女比が知りたいです。

令和 7 年 4 月現在の在校生は 49 名、うち女性は 11 名（22.4%）です。

Q11 卒業論文はありますか。またどのような取組をされていますか。

別紙 2 をご覧ください。

時間的な制約などで取り組めない場合もありますが、興味がある品目や課題があれば、できる限りバックアップします。

Q12 作業着は決まっていますか。

基本的に自由です。入学後、1 年生の代表者が選んだ作業着を各自 1 着購入しています。

畜産コースの防護服については基本的に学校、もしくは農場で準備しますので用意する必要はありません。

Q13 資格試験対策は授業時間で行いますか。

資格によりますが、概ね授業時間で行います。個別に質問や対策相談に応じますが、各自で自学自習も十分に行うようにしましょう。

《学生生活》

Q14 学校への通学はどのような公共交通機関はありますか。

高松琴平電気鉄道榎井駅から徒歩 8 分ほどです。J R 琴平駅からは徒歩 18 分ほどです。

また、三豊市内方面から琴平駅へのコミュニティバスの路線があります。

Q15 自動車を通学で使用することはできますか。また、駐車場はありますか。

十数台の駐車スペースはありますが、専攻実習に取り組む 2 年生の希望者が優先され、空きスペースがあれば 1 年生で通学不便の希望者が駐車することができます。希望者が多い場合は申請内容を考慮した選考で決定されます。

なお、本校近隣には民間の駐車場があります。

Q16 学生の昼食はどうしているのですか。

本校から徒歩圏内（昼休み）に、スーパーマーケット、コンビニ、飲食店があります。

Q17 サークル活動にはどのようなものがありますか。

四国内の農業大学校との交流行事として「農学連スポーツ大会」があります。全学生が出席して、試合への出場や応援をします。そのため、同大会種目であ

るバレーボール部、バドミントン部、卓球部のどれかに所属することになります。

その他、合気道部、軟式野球（創部予定）があります。

合気道部は毎週月曜日に稽古を行っています。

Q18 自転車は持って行ったほうがいいですか。

後援会で自転車（12 台）、ヘルメット（10 個）を貸し出しています。果樹の実習農場（本校から 2 k m 南方向）、下所実習農場（本校から 1 k m）に移動の際使用されています。

《進路・資格》

Q19 卒業後の進路状況はどうなっていますか。

令和 6 年度卒業生は、自家農業、農業法人（香花園、長谷ぶどう園、引田グリーンセンター、高島産業、カワフジ、パートナーズチックなど）、研修（海外派遣研修）、農林業団体（J A 香川県、高松青果、高松大一青果）、農業関連（香川三菱農機、西村ジョイ、クボタ、ヤンマーアグリジャパン）、その他企業

Q20 農業大学校から 4 年制大学への編入実績はどのようになっていますか。

本校卒業後、4 年制大学の農業系学部への 3 年次編入が可能です。

Q21 卒業時及び在学中にはどのような資格が得られるのでしょうか。

本校は学校教育法上の専修学校であり、卒業生には「専門士（農業専門課程）」の称号が付与されます。なお、在学中に取得可能な資格等の概要は、別紙 3 をご覧ください。

Q22 海外研修はありますか。

JAEC（国際農業者交流協会）が主催する海外農業研修に取組む卒業生が毎年 1 名程度います。研修期間は 1 年～1 年半で、研修費用については国や県、JA からの助成金を活用することができます。

《受験について》

Q23 小論文の対策はどうすればよいですか。

農大ホームページに過去問と今年の出題傾向を掲載しています。

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/nodai/boshu/r6nyushijohou.html>

Q24 面接は個別ですか、集団ですか。

個別面接を行います。

Q25 一般教養の対策はどうすればよいですか。

高校卒業程度の試験を行います。

Q26 推薦入試は併願可能ですか。

農大には特に規定はありません。日程が重なっていなければ併願できます。推薦書の発行については高校によりますので各自で確認をお願いします。

Q27 高校を卒業して数年経っていますが推薦入試の受験はできますか。

高校からの推薦書など出願手続きに必要な書類が揃えば受験可能です。

別紙 1 授業計画

区分	教科名	履修時間		単位	区分	教科名	履修時間		単位
		1年	2年				1年	2年	
共通科目	一般教養科目	くらしと法律		1	花卉園芸	1・2年草	16		1
		くらしと経済	16			宿根草Ⅰ(キク)	16		1
		キャリアデザイン	16	1		宿根草Ⅱ(カーネーション)	16		1
		農村と文化	16	1		球根類	16		1
		情報処理	32	2		鉢花栽培	16		1
		マナーレタシー	16	1		花壇苗栽培	16		1
		異文化コミュニケーション	24	1		フラワーアレンジ	32		2
		小計	120	7		農場実習(休職中10日間を含む)	540		12
	基礎教育科目	農畜林業基礎概論	32	2		花き養液栽培		16	1
		水稻・麦類概論	16	1		洋ラン		16	1
		遺伝子資源活用概論				花き経営		24	1
		緑地環境計画	16	1		花き自主課題研修		32	2
		植物防疫	16	1		花き演習	20	64	5
		雑草学	16	1		卒業論文		112	3
		土壌肥料	32	2		専攻実習(休職中10日間を含む)		752	16
		有機農業	16	1		小計	688	1016	49
		農業気象と環境	16	1		専門教育科目合計	704	1032	51
		農業機械	16	1	果樹園芸	果樹概論	16		1
		農業経営	32	2		常緑果樹Ⅰ(カンキツ)	16		1
		農業簿記	32	2		落葉果樹Ⅰ(ビワ)	16		1
		就農・就業ガイダンスⅠ	32	2		落葉果樹Ⅰ(ブドウ)	16		1
		国際農業論				落葉果樹Ⅰ(キウイフルーツ)	16		1
		森林科学概論	16	1		落葉果樹Ⅰ(モモ)	16		1
		農業協同組合	16	1		落葉果樹Ⅰ(カキ)	16		1
		農業法人と営農組織	16	1		整枝剪定	16		1
		スマート農業	16	1		農場実習(休職中10日間を含む)	540		12
		農業機械操作実習	40	1		常緑果樹Ⅱ(オリーブ)		16	1
		農業基礎実験	32	1		落葉果樹Ⅱ(その他落葉果樹)		16	1
		鳥獣害対策演習	16	1		果樹経営		16	1
		農家実習Ⅰ	40	1		果樹演習	20	68	5
		農家実習Ⅱ	40	1		卒論課題演習		36	2
		農畜産物流通		16		卒業論文		112	3
	専門教育科目	農福連携				専攻実習(休職中10日間を含む)		752	16
		農業行政Ⅰ		16	林業・造園緑化	小計	688	1016	49
		農業行政Ⅱ		16		専門教育科目合計	704	1032	51
		食品保蔵・加工学		16		樹木学	32		2
		農業土木と水利		16		造園概論	20		1
		マーケティング論		16		造園材料	16		1
		マーケティング演習		16		庭木・緑化木管理	16		1
		労務管理		16		造林学	20		1
		就農・就業ガイダンスⅡ		20		森林防災学	16		1
		GAP		16		造園演習	32		2
		GAP演習		16		林業演習	32		2
		パソコン簿記演習				農場実習(休職中10日間を含む)	520		12
		農業機械整備実習		32		製図		16	1
		生物工学実験				造園施工		32	2
		インターンシップ(選択)※	16※	16※		造園計画設計		32	2
		学校行事	152	116		景観デザイン		24	1
		小計(※除く)	656	312	39	森林経営概論		16	1
		共通科目合計(※除く)	776	312	46	森林資源利用学		16	1
専門教育科目	園芸共通	園芸作物流通	16		畜産	森林施業集約概論		16	1
		園芸施設		16		木材流通概論		16	1
		小計	16	16		卒業論文		112	3
	野菜園芸	果菜類栽培	48			専攻実習(休職中10日間を含む)		752	16
		葉菜類栽培	32			小計	704	1032	52
		根茎菜類栽培	32			家畜人工授精概論	16		1
		野菜栽培機械	16			家畜飼養	16		1
		農場実習(休職中10日間を含む)	540			家畜生理・解剖	48		3
		野菜新技術		16		家畜育種	16		1
		野菜経営		24		畜産環境	16		1
		野菜養液栽培		16		乳用牛	16		1
		野菜病害虫		16		養豚	16		1
		野菜演習	20	64		肉用牛	16		1
		卒論課題演習		16		養鶏	16		1
		卒業論文		112		農場実習(休職中10日間を含む)	528		12
		専攻実習(休職中10日間を含む)		752		家畜衛生		32	2
		小計	688	1016		受精卵移植概論		32	2
		専門教育科目合計	704	1032		飼料作物		16	1
						畜産物加工		16	1
						畜産経営		16	1
						畜産物加工演習		32	2
						畜産演習		24	1
						卒業論文		112	3
						専攻実習(休職中10日間を含む)		752	16
						小計	704	1032	52

※「インターンシップ」は2年間を通じて自由に選択し、追加で単位を取得できるため合計には含まない。

別紙 2

令和 6 年度 卒業論文テーマ一覧

【野菜園芸コース】

- ・ 保水剤がキャベツの生育、耐乾性に及ぼす影響
- ・ 異なる地域からのニンニク種子の県内における適応性について
- ・ 農大農産物のマーケティング ～売上向上を目指す～
- ・ ナスの仕立て方の違いによる収量性及び作業性の差について
- ・ ミニトマト夏秋どり栽培における収量向上技術の検討
- ・ 灌水量がメロンの肥大に及ぼす影響
- ・ アスパラガスの施設栽培における忌避効果のある防虫ネットによるアザミウマ類侵入抑制効果の検討
- ・ 地域で循環する農業の実現へ
- ・ 農大野菜を使って料理をしてみた
- ・ キセニア現象を用いた新しいスイートコーンの製作

【花き園芸コース】

- ・ ガーデンシクラメンの施肥方法や施肥量が生育に及ぼす影響
- ・ 多肉植物等の効率の良い増殖方法の検討
- ・ カーネーションの栽培方法が品質や生育にもたらす影響
- ・ マリーゴールドの品種比較
- ・ サルビアの開花期と花の色の需要に対する影響の調査

【果樹園芸コース】

- ・ モモ「あかつき」の除袋時期の違いが品質に及ぼす影響
- ・ 「シャインマスカット」のジベレリン一発処理による労力軽減効果の検討
- ・ キウイフルーツ「香緑」の無摘蕾が果実品質に及ぼす影響
- ・ 農福連携について

【造園緑化コース】

- ・ 日本庭園の改修
- ・ 壁泉を中心とした水の流れのある庭づくり

【畜産コース】

- ・ 交雑種子牛に対する代用乳の 3 回給与が体重等に及ぼす影響について
- ・ 乾燥アスパラガス残渣が肥育豚の排泄物臭気に及ぼす影響
- ・ 肥育豚へのアスパラガス残渣給与による発育調査試験
- ・ 輸入穀物類の価格高騰時における採卵鶏の代替飼料の検討について
- ・ 全国黒毛和種銘柄牛肉の飼育管理及び流通状況等に関する調査について

別紙3 取得可能な資格の概要

種別	対象学年等	実施時期	試験場所
危険物取扱者試験 (乙種第4類)	全学年	6、11、2月	高松市
毒物劇物取扱者試験 (一般)	全学年	7月	高松市
農業簿記検定	全学年	7、11月	高松市
日本農業技術検定試験 (2、3級)	全学年	7、12月	学校内
小型車両系建設機械特別教育 (整地・掘削, 3t未満)	全学年	随時	高松市 丸亀市
小型移動式クレーン技能講習 (5t未満)	全学年	随時	高松市 多度津町
玉掛け技能講習 (1t以上)	全学年	随時	高松市 多度津町
フォークリフト技能講習 (1t以上)	全学年	随時	高松市 多度津町
チェンソー作業従事者 特別教育	全学年	8、9月	高松市
刈払機取扱作業従事者 安全衛生教育	1学年中心	5月	学校内
造園技能士 (3級)	造園緑化コース の1学年	7、1月	さぬき市 高松市
造園技能士 (2級)	造園緑化コース の2学年	8、9月	高松市
大型特殊自動車・けん引免許 (農耕車限定)	2学年	5、7、1月	学校内
狩猟免許(わな猟、網猟)試験	全学年	7月、3月	高松市
家畜人工授精師免許講習	全学年	7、8、9月	学校内 畜 試